

“にほんご”地域応援団(ボランティア)を目指して 第3回講座

異文化における日本語支援～言語習得から考える～

～ 知っていますか? 日本という“外国”で学ぶ子ども達 ～

草加市では日本語を母語としない子ども達が年々増えています。
その子どもたちが学校で授業を受けるには、
まず日本語を理解できなければなりません。
あなたの周りで頑張っているそんな子を見守り、応援しませんか。

今回の講座では、大学教授の伊東祐郎先生をお迎えします。外国人児童生徒に対する日本語指導に関わる企画や助言を始め、JSLカリキュラムの作成に従事された方で、わかりやすいお話は県内の講座でも評判です。

日時: 11月8日(日) 午後1時30分から(2時間くらい)
場所: 草加市中央公民館 第1,2 講座室 (3階)
内容: 異文化の中で、子ども達がどうやって日本語を習得していくのかなど、学問的な立場からお話しくれます。
講師 東京外国語大学 留学生日本語教育センター教授
放送大学客員教授 伊東祐郎(すけろう)先生
定員: 50名(先着順)
費用: 無料
連絡先: Tel.: 080-2049-4117 ((特非)リビングインジャパン)
Mail: sokaliving@yahoo.co.jp



この講座は、年間シリーズの講座・ワークショップの一部です。(詳細は裏面に記載。)

*興味のある回だけの参加も歓迎します。

主催 特定非営利活動法人 Living in Japan
市役所内にて市民の立場から国際相談コーナーを運営しています。